

## 検討すべき課題等について

- 最近の消費者被害（財産事案）の事例の整理（類型化）
- 上記事例に対応する現行法制度の整理（民事、刑事、行政）
- 新たな視点、政策手法がありうるか。
- 法制上の観点からの具体的な検討
- 執行上（実効性の確保）の観点からの具体的な検討
- 関連する諸外国の制度の整理
- その他